

循環器内科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、循環器内科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた情報を利用させていただきます。

ご自身の情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

急性非代償性心不全にて入院した患者における診療の質や多職種介入が臨床アウトカムに及ぼす影響に関する前向きレジストリ研究

●研究の目的

急性非代償性心不全にて入院した患者さんにおける診療プロセス（検査、薬物療法、多職種による疾病管理教育と支援、退院支援調整など）の達成度を定量化し、それが退院後の再入院や死亡などの経過に与える影響を明らかにし、心不全入院中のより良い治療やケアの確立に資することを目的としています。

●対象となる患者さん

2026年4月1日から2030年3月31日の間に、当院で急性非代償性心不全にて入院治療を受けられた方

●研究予定期間：2026年6月1日*から2031年3月31日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 貝原 聡

●使用させていただく試料・情報

- ・患者背景情報等：年齢、性別、併存疾患、既往歴、手術歴、喫煙歴、社会的因子
- ・原疾患情報等：心不全の診断の有無と診断時期、心不全の原因疾患、その他の心血管疾患の治療経過等、入院前の投薬・治療内容
- ・入院中の身体所見等：身長・体重、身体所見、バイタルサイン
- ・入院中に施行した検査所見等：血液検査所見、尿検査所見、心電図、心エコー検査、各種画像検査画像（胸部レントゲン、CT、MRI、血管造影など）、右心カテーテル検査結果
- ・入院中に施行した治療・ケア内容等：内服薬、注射薬、補助循環装置、人工呼吸、人工透析、輸血、多職種介入・指導内容、心臓リハビリテーション・運動療法、など

- ・入院中の身体機能や運動耐容能、認知機能に関する指標等：筋力、6分間歩行距離、FIM、SPPB、心肺運動負荷試験結果、認知機能の指標（HDS-R・MMSE・Mini-cog、MOCA-Jなど）
- ・患者の生活に関する基本情報等：家族世帯構成、居住環境、介護保険の受給状況、介護サービス利用状況
- ・入院中に取得したPRO[Patient reported outcome]やADL指標:ADLやQOLに関する評価指標（EQ-5D-5Lなど、通常診療内で評価されている指標）
- ・退院先（自宅、介護施設、転院など）に関する情報
- ・退院後の介護や在宅支援、かかりつけ医などの地域連携に関する情報
- ・退院後の心臓リハビリテーション実施の有無と身体機能や運動耐容能、認知機能に関する指標の変化等
- ・イベントに関連する情報：死亡や入退院の日時とその詳細

●個人情報取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究機関（情報管理責任者）および問い合わせ先

神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科

研究責任者名 村井 亮介

住所：神戸市中央区港島南町2丁目1-1

電話：078-302-4321